

校長室からのお知らせ

4月17日号 NO.2

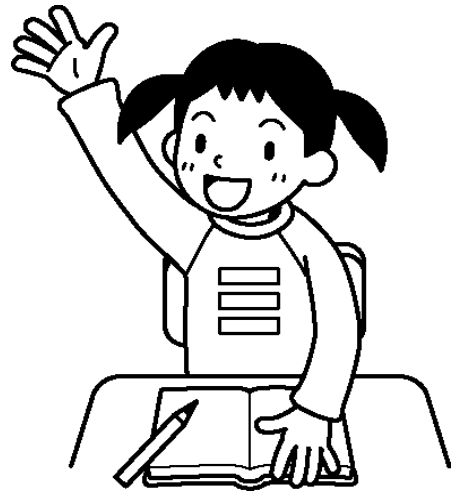
岸和田市立浜小学校
校長 尾野 武志

聞ける子ども と 聞かせる先生

浜小学校の子ども達は、本当に素直で正直です。子どもらしく、真っ直ぐに生きています。嘘をついたり、誤魔化したりする子が本当に少ないです。

そのような浜小学校の子ども達（「はまっこ」と言われます）ですので、授業中の態度で集中しているか脱力しているかが一目で分かります。

先生の話がおもしろいと感じているお子様は、体全体が前のめりになり、先生の問いかけに対する反応も物凄く早いです。黙っていることができずに大きな声で感想を言ったり、答えを叫んだりしている姿も見られます。このような状態のときは、勉強を楽しみ、時間が過ぎるのをあっという間に感じていると思います。いきいきしている姿は、本当に素直で子どもらしく愛おしく思います。



ところが、興味がなかったり難しかったりして、おもしろさに欠けてしまうと、机に体が吸い寄せられていき、まぶたが少しずつ閉じていくようで、「おやすみなさい」と言いたくなるお子様も、少なからず見られます。実に、率直で分かりやすい反応を見せてくれます。

ただ、勉強中に眠たそうにしている子を「君は素直で分かりやすくて、いい子だね。」と褒めるのはちょっと違うと思います。少々難しくても、あまり興味が持てなくても「話が聞ける子ども」であってほしいと願います。少しの努力と少しの我慢をしながら、一生懸命に「話が聞ける子ども」に育ててほしいと願います。

私たち教職員も、子どもたちが退屈せずに最後まで「話を聞かせる」技術を磨いていきます。難しいことでも誰もが分かるように説明し、誰もが興味が持てるような話し方ができるように、指導力をさらに高めていきます。

まずは、誰もが楽しめる「校長室からのお知らせ」に私が尽力します。